

図1 平成22年6月に震度1以上を観測した地震  
(図中の番号は、2ページの表の番号に対応する地震)

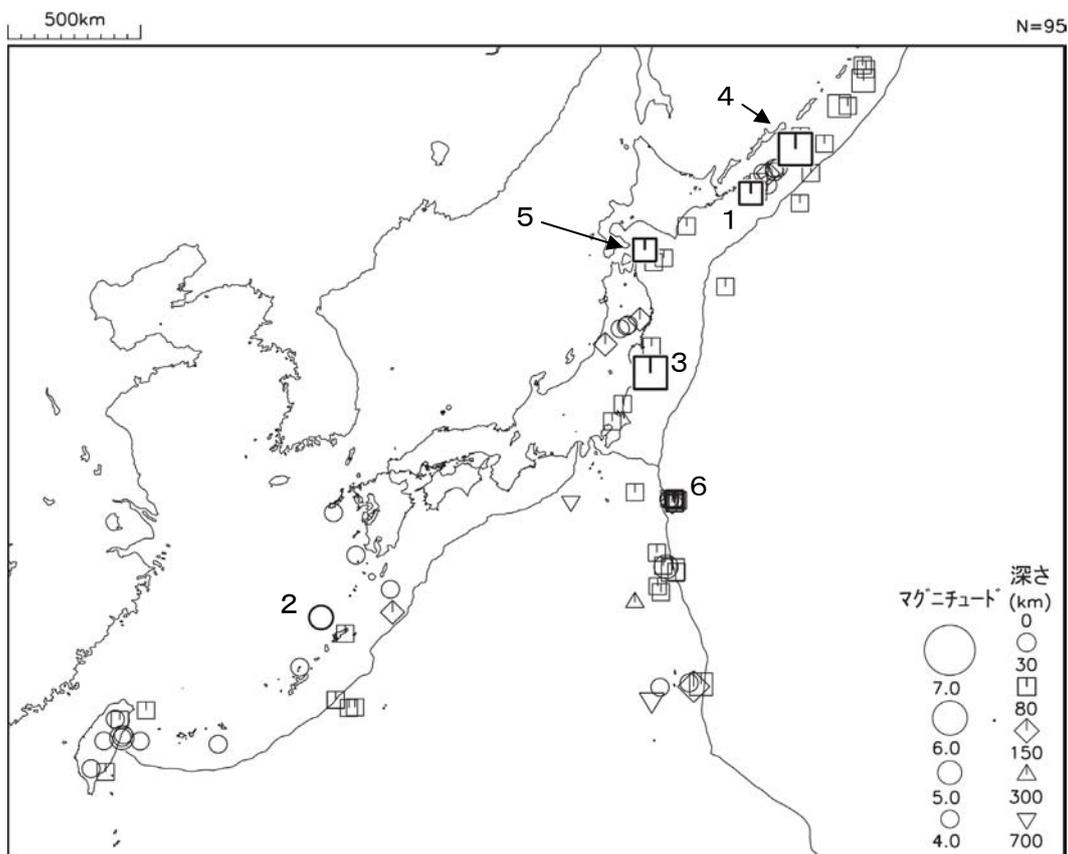


図2 平成22年6月に発生したM4.0以上の地震  
(図中の番号は、2ページの表の番号に対応する地震)

総数 : 10,608

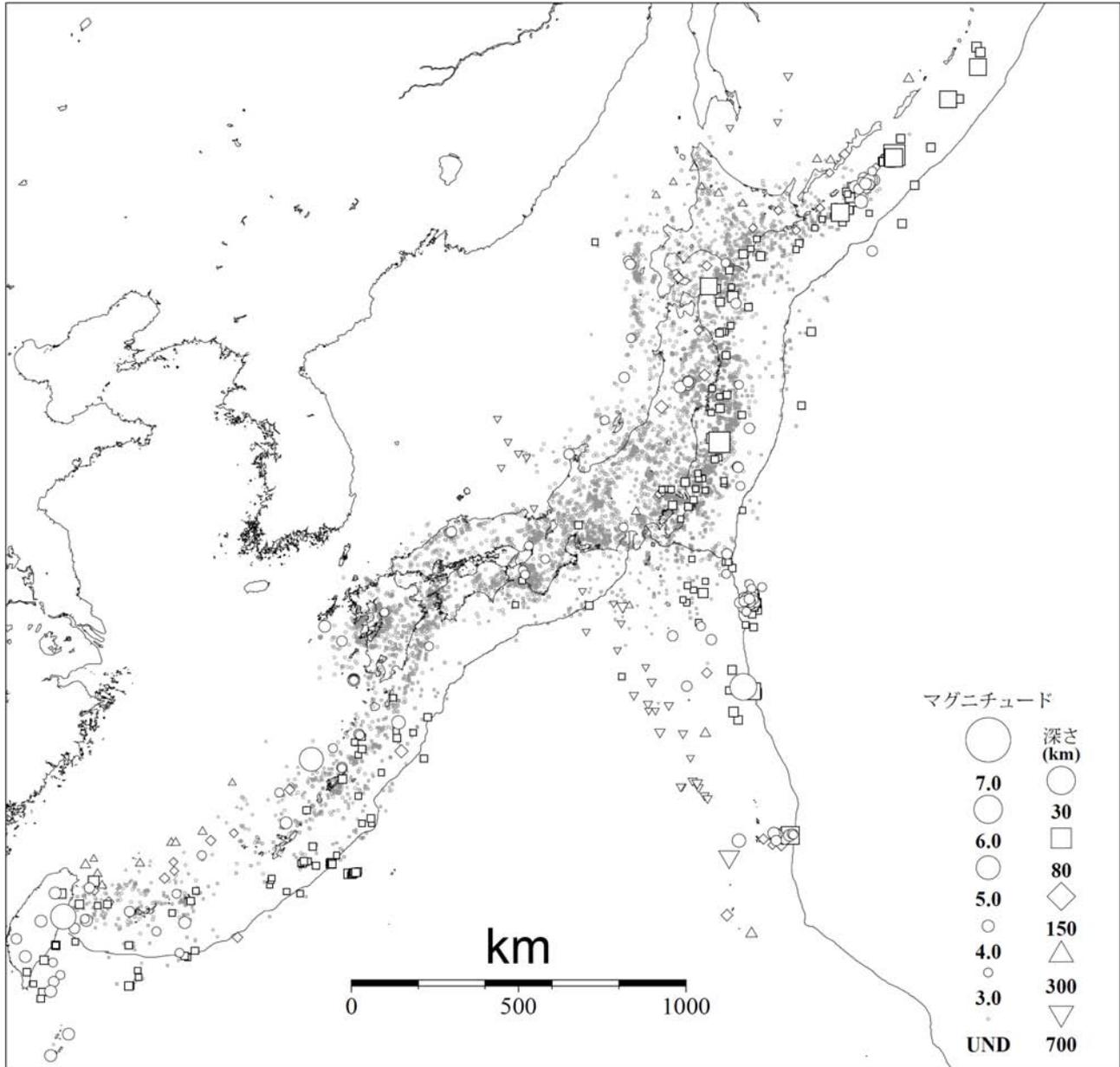


図3 気象庁が震源を決定した日本付近の平成22年6月の地震の震央分布  
(M3.0以上の地震については白抜きで示す)

● 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 <平成21年(2009年)7月~平成22年(2010年)6月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成22年(2010年)											
6月	59	19	11	1	1					91	13日 福島県沖(震度5弱)
5月	65	23	4	2						94	
4月	71	23	5	2						101	
3月	69	24	8	2	1					104	14日 福島県沖(震度5弱)
2月	74	19	7	2	1					103	27日 沖縄本島近海(震度5弱)
1月	72	27	5	6						110	
平成22年計	410	135	40	15	3					603	
平成21年(2009年)											
12月	260	84	28	7	2					381	伊豆半島東方沖の地震活動 (震度5弱:2回、震度4:4回、 震度3:17回、震度2:60回、 震度1:175回)
11月	67	30	8	1						106	
10月	57	33	11	5						106	長野県南部の地震活動 (震度4:1回、震度3:3回、 震度2:3回、震度1:9回)
9月	86	34	8	3						131	
8月	99	39	19	4	1		1			163	11日 駿河湾(震度6弱) 13日 八丈島東方沖(震度5弱) 駿河湾の地震の余震 (震度3:3回、震度2:8回、 震度1:26回)
7月	71	22	10	2						105	
過去1年計	1050	377	124	37	6		1			1595	(平成21年7月~平成22年6月)

## (参考) 昨年同月の最大震度別地震回数

6月	89	30	7	3						129	
----	----	----	---	---	--	--	--	--	--	-----	--

注)①「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

②地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市(神奈川県)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県

平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県

10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県

平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市(愛知県)

3月28日 滋賀県

7月18日 富山県、香川県、大分県

平成13(2001)年3月22日 佐賀県

5月10日 山梨県、川崎市(神奈川県)

7月19日 高知県

12月12日 福島県

平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市(宮城県)

7月29日 北海道、長崎県

平成15(2003)年3月10日 沖縄県

平成16(2004)年5月26日 } 防災科学技術研究所(岩手県の一部、宮城県の一部、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、福井県、

8月9日 } 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、

11月1日 } 岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県)

平成18(2006)年3月1日 } 防災科学技術研究所(北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、

6月20日 } 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県)

平成19(2007)年3月1日 防災科学技術研究所(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県)

● 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数  
 <平成21年(2009年)7月~平成22年(2010年)6月>

	M3.0 ~ M3.9	M4.0 ~ M4.9	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
平成22年(2010年)								
6月	432	81	13	2		528	96	13日:福島県沖(M6.2) 18日:択捉島南東沖(M6.5)
5月	384	61	4	2		451	67	3日:鳥島近海(M6.1) 26日:南大東島近海(M6.4)
4月	288	79	5	1		373	85	26日:石垣島南方沖(M6.6)
3月	422	81	16	3		522	100	4日:台湾付近(M6.4) 14日:福島県沖(M6.7)
2月	398	74	12	3	1	488	90	6日:千島列島(M6.1) 7日:石垣島近海(M6.5) 18日:ウラジオストク付近(M6.8) 27日:沖縄本島近海(M7.2)
1月	304	64	15			383	79	
平成22年計	2228	440	65	11	1	2745	517	
平成21年(2009年)								
12月	313	71	6	2		392	79	19日:台湾付近(M6.7) 24日:日本海北部(M6.1) 伊豆半島東方沖の地震活動 (M3.0~3.9:36回、M4.0~4.9:6回、
11月	269	55	4			328	59	
10月	258	61	10	2		331	73	4日:台湾付近(M6.3) 30日:奄美大島北東沖(M6.8)
9月	323	70	6	2		401	78	3日:薩摩半島西方沖(M6.0) 29日:沖縄本島北西沖(M6.1)
8月	445	82	19	6		552	107	5日:宮古島近海(M6.5) 9日:東海道南方沖(M6.8) 11日:駿河湾(M6.5) 13日:八丈島東方沖(M6.6) 17日:石垣島近海(M6.7、M6.6)
7月	262	61	10	1		334	72	14日:台湾付近(M6.5)
過去1年計	4098	840	120	24	1	5083	985	

## (参考) 昨年同月のM別地震回数

6月	312	75	15	1		403	91	5日:十勝沖(M6.4)
----	-----	----	----	---	--	-----	----	--------------

注) 日本及びその周辺: 原則、北緯20~49度、東経120~154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。